

国立大学法人東京海洋大学の中期計画の変更について

国立大学法人東京海洋大学の中期計画の一部を変更し、平成23年3月31日22文科高第1279号で認可されましたので、公表します。

平成23年3月31日

国立大学法人東京海洋大学
学長 松山 優治

<変更の概要>

大学院海洋科学技術研究科（食機能保全科学専攻及び海洋環境保全学専攻）の入学定員を増加するため、国立大学法人東京海洋大学中期計画の一部を変更しました。

国立大学法人東京海洋大学の中期計画新旧対照表

アンダーラインの部分が改正箇所である。

変更前		変更後		変更事由
別表（収容定員）		別表（収容定員）		大学院海洋科学技術研究科（食機能保全科学専攻及び海洋環境保全学専攻）の入学定員増に伴う変更である。
平成23年度	海洋科学部 1,100人 （うち水産教員養成に係る分野 40人） （うち船舶職員養成に係る分野 160人） 海洋工学部 700人 （うち船舶職員養成に係る分野 280人） 海洋科学技術研究科 <u>500人</u> （うち 博士前期課程 <u>380人</u> ） （うち 博士後期課程 120人）	平成23年度	海洋科学部 1,100人 （うち水産教員養成に係る分野 40人） （うち船舶職員養成に係る分野 160人） 海洋工学部 700人 （うち船舶職員養成に係る分野 280人） 海洋科学技術研究科 <u>518人</u> （うち 博士前期課程 <u>398人</u> ） （うち 博士後期課程 120人）	

変更前		変更後		変更事由
平成24年度	海洋科学部 1,100人 (うち水産教員養成に係る分野 40人) (うち船舶職員養成に係る分野 160人) 海洋工学部 700人 (うち船舶職員養成に係る分野 280人) 海洋科学技術研究科 <u>500人</u> (うち 博士前期課程 <u>380人</u>) (うち 博士後期課程 120人)	平成24年度	海洋科学部 1,100人 (うち水産教員養成に係る分野 40人) (うち船舶職員養成に係る分野 160人) 海洋工学部 700人 (うち船舶職員養成に係る分野 280人) 海洋科学技術研究科 <u>536人</u> (うち 博士前期課程 <u>416人</u>) (うち 博士後期課程 120人)	
平成25年度	海洋科学部 1,100人 (うち水産教員養成に係る分野 40人) (うち船舶職員養成に係る分野 160人) 海洋工学部 700人 (うち船舶職員養成に係る分野 280人) 海洋科学技術研究科 <u>500人</u> (うち 博士前期課程 <u>380人</u>) (うち 博士後期課程 120人)	平成25年度	海洋科学部 1,100人 (うち水産教員養成に係る分野 40人) (うち船舶職員養成に係る分野 160人) 海洋工学部 700人 (うち船舶職員養成に係る分野 280人) 海洋科学技術研究科 <u>536人</u> (うち 博士前期課程 <u>416人</u>) (うち 博士後期課程 120人)	
平成26年度	海洋科学部 1,100人 (うち水産教員養成に係る分野 40人) (うち船舶職員養成に係る分野 160人) 海洋工学部 700人 (うち船舶職員養成に係る分野 280人) 海洋科学技術研究科 <u>500人</u> (うち 博士前期課程 <u>380人</u>) (うち 博士後期課程 120人)	平成26年度	海洋科学部 1,100人 (うち水産教員養成に係る分野 40人) (うち船舶職員養成に係る分野 160人) 海洋工学部 700人 (うち船舶職員養成に係る分野 280人) 海洋科学技術研究科 <u>536人</u> (うち 博士前期課程 <u>416人</u>) (うち 博士後期課程 120人)	

変更前		変更後		変更事由
平成 27 年度	海洋科学部	1,100人	海洋科学部	1,100人
	(うち水産教員養成に係る分野	40人)	(うち水産教員養成に係る分野	40人)
	(うち船舶職員養成に係る分野	160人)	(うち船舶職員養成に係る分野	160人)
	海洋工学部	700人	海洋工学部	700人
	(うち船舶職員養成に係る分野	280人)	(うち船舶職員養成に係る分野	280人)
	海洋科学技術研究科	500人	海洋科学技術研究科	536人
	(うち 博士前期課程	380人)	(うち 博士前期課程	416人)
	(うち 博士後期課程	120人)	(うち 博士後期課程	120人)